

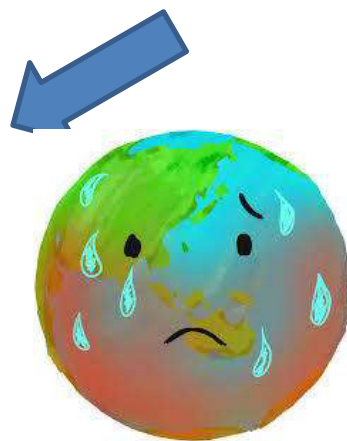
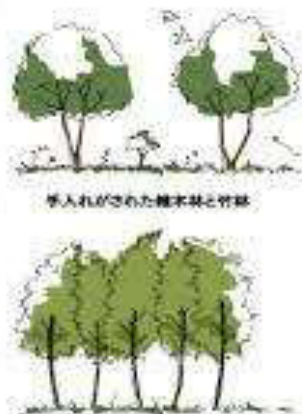
環境体験学習の事例 ^{1/3}

里山和楽会地元小学校1日体験学習

- 1-1 活動概要
- 1-2 広陵小学校環境体験学習要項 スケジュール
- 1-3 2019年度秋 広陵小学校 環境学習 プログラム
- 2-1 入山注意
- 2-2 環境学習・「マップ・かがやきの森東地区」概観
- 3-1 10月21日 環境体験学習 活動写真集1
- 3-2 10月21日 環境体験学習 活動写真集2
- 3-3 10月21日 環境体験学習 植物と微生物の講義写真集



じっくり観て下さい！



広陵小学校環境体験学習要項 スケジュール

1. 目的 (学習のねらい)

- ・自分自身を取り巻く周辺の自然現象山、木、植物、石、土、昆虫、野鳥など興味と関心を持つこと。
- ・近隣の環境 (例えばかがやきの森や公園) に関心を持ち、どうなっているかを知ったり、調べたりすること。
- ・自然の森や近場にある川をどのようにしたら、きれいな状態で保つことができるかを考え、自分もそこに参加する。

2. テーマ: 身近な自然体験—里山林の探索と体験学習—

学習ねらい=

- I 体験型環境学習: 森と植物と微生物を五感で体感しその感覚を身体・心で環境を感じ事。
- II 5月春季「かがやきの森」環境学習し、秋季「かがやきの森」での学習の相違は?
- III 四季: 春: 芽生え・花爛漫 夏: 緑濃厚・成長期 秋: 実り・葉っぱ変化 冬: 落葉・春への準備。

AM	体験学習 1	堆肥 (微生物観察) 落ち葉変化・微生物観察する。
	体験学習 2	植物 (全般) 春(5月)との違いを観察する
	体験学習 3	入山植物観察と説明+記念撮影 同上
	体験学習 4	里山林管理作業 (年輪観察) 森の環境を守る
PM	体験学習 5	① 土壌生物の役割 生物の役割を知る
		② 植物の子育て・植物成長戦略 繁栄の理由

植物

3. 対象: 神戸市立広陵小学校3年生 105名

※チーム編成: 1組-1・2・3・4。 2組-5・6・7・8。 3組-9・10・11・12。「1班約8~9名」

4. 学習場所: 「かがやきの森東地区」の里山林

*1つの組を4班編成で行動

5. 学習日時: 2019年10月21(月) 8:50~14:30 ※雨天の場合10月28日(月)

当日6時30分に開催可否かの連絡方: 秋山先生「090-8654-6909」と 道満「090-8237-1402」

時刻	時間	① プログラム 体験学習1~4 (以下体験学習内容)
9:00	10	はじめの会 ・校長挨拶 ・里山和楽会挨拶 ・生徒挨拶(今までどおり)
9:10		前回同様 本日 学習支援スタッフの紹介 学習主旨説明。
9:35	20	かがやきの森へ移動 (Wゾーン 1組 Yゾーン2組&3組)
9:55		体学1: 堆肥庫で土壌生物(微生物)の観察学習(持ち帰りなし、午後の部で説明のみ) 想定質問 堆肥とは? 何故土になるの?
9:55	20	体学2: 植物とは! 森林インストラクター清水孝之 想定質問 六甲山の植物と動物は? ※環境教育授業は里山とその植物が中心になり、今回、かがやきの森」に入山する前に、植物全般の事など森林インストラクターのお話し聞き、知識を深める。
10:15	50	体学3: 森林浴かがやきの森散策しながら・・・「植物」「記念撮影」展望台にて 説明: I、視覚(森を改めて見る) III、聴覚(声)を感じるIV、臭覚(木・花・空気等) II、触覚(植物の葉っぱや幹に触れる) V味覚(酢の木など) VI、森林浴とは? 説明植物は・・・Yゾーン コガクツギ・ハナイカダ・ヒノキ Gゾーン ホウノキ・ヒサギ・ヤマツツジ・ Rゾーン ヲウゴン Bゾーン コシアブラ Wゾーン コウヤボウキ・アセビ・アハマキ・カナムヅメ ・森をウォーキングしながら・・・植物名でのビンゴゲーム。(植物名札を確認) ・春は花・秋は実なので植物の種蒐集・・・ウォーキングしながら集める。
11:05	70	体学4: 里山林管理作業体験 & 年輪観察 ※1組・2組・3組が その組が選択した場所で1区画(100㎡)を作り、各組(4班)が、1区画内で4本を伐採し、バイオネットに積込む作業。スタッフは生徒怪我のないように十分注意 想定質問 山の樹木を・・・何故森の木を切るの? 何故伐採木を積み込むの? 木の命は?
12:15		Yゾーンから1組 Wゾーンから 2組と3組 各組を先生が生徒を引率して帰って頂く。
12:35		生徒 給食タイム。 スタッフ昼食タイム(かがやき神戸弁当)。
13:30	60	午後の部 事前準備は1時間前に指定教室です。 体学5: 植物講義等 A、土壌生物の役割 ”地球の掃除屋さん・・・知っている?“ B、植物の子育て、植物の成長戦略とは?(植物の種を蒐集と模型づくり) ※午後の部は、森林インストラクター: 清水孝之氏の講義。 質疑応答有。
14:40	10	終わりの会 ・和楽会講評など ・生徒挨拶(今までどおり)

学校にて 後日・・・ ※振り返りシート 先生と生徒 ビンゴゲーム 文責 道満・岡崎

3年 1組(35名) (秋山先生)	3年 2組(32名) (北脇先生)	3年 3組(31名) (土井先生)	3年全般 支援 (先生)
----------------------	----------------------	----------------------	-----------------

各組の学習チーム編成について

- ① 一つの組 約35名を4班(1班8名~9名)に編成。植物の説明は 1チームに説明者1名付く。
- ② 堆肥庫(微生物の観察)では虫の観察する時 1チーム4~5名編成にし、ひとつクラスが8チームにする。
- ③ 里山体験(樹木伐採)には各組とも4チーム(8名1チーム~9名3チーム)にして、支援者4名が指導する。
- ④ 年輪説明: 各組を8チーム(4~5名)にして、チームで一株を観察にする。輪切り株=8個

2019年度秋 広陵小学校 環境学習 プログラム

プログラムとタイムテーブルの目安

学校	3年 1組 (35名) (秋山先生)		3年 2組 (35名) (北脇先生)		3年 3組 (36名) (土井先生)		各組植物説明
スタッフ (担当)	◎藤原、◎猿橋太、◎仲村、 古賀 ●菅野 ●清水(六甲) ▽写真中島		◎清水野、◎谷口 ◎庭瀬、 猿橋 ●菅野 ●清水 ▽写真北村		◎道満、◎藤原文、◎待鳥 ◎清水(六甲)●菅野 ▽写真田嶋		1組:藤原猿橋仲村 2組:清野谷口 3組:道満藤原文 待鳥
9~9:10	9時~ はじめの会「広陵小学校」 10分						
9:10	学校~Yゾー ンへ20分	場所と時間	学校~Wゾー ンへ20分	場所と時間	学校~Wゾー ンへ20分	場所と時間	1組 Yゾーン~ 2・3組Wゾーン~ ↓
9:30	体験学習3	Y~Gゾーン	体験学習1 菅野(堆肥微 生物観察)	20分 Wゾーン	体験学習2 清水講師・植 物	20分 Wゾーン	Yゾーン
9:40	体験学習4 里 山林管理作業 管理作業藤原	60分 Gゾーン 鋸 8本	体験学習2 清水講師・植 物	20分 Wゾーン	体験学習4 里 山林管理作業 管理作業道満	60分 Wゾーン 鋸 8本	1. コガクツツギ
9:50			体験学習3 森林浴+植物観 察	20分 W~Bゾーン 20分			2. ハナイカダ
10:10			体験学習4 里 山林管理作業 管理作業清野	60分 Rゾーン 鋸 8本			3. ヒノキ(檜)
10:35	体験学習2 清水講師・植物	20分 Gゾーン	体験学習1 菅野(堆肥微 生物観察)	20分 Wゾーン	体験学習3 森林浴 +植物観察+記念 写真	全ゾーン 50分	4. ホオノキ 5. ヒサカキ 6. ヤマツツジ
10:40	体験学習3 森林浴 +植物観察+記念 写真	G~Wゾーン 40分	体験学習3 森林浴 +植物観察+記念 写真	R~Yゾーン 30分	体験学習1 菅野(堆肥微 生物観察)	20分 Wゾーン	Rゾーン 7. リョウブ 8. コシアブラ
11:00	体験学習1 菅野(堆肥微 生物観察)	20分 Wゾーン	体験学習1 菅野(堆肥微 生物観察)	20分 Wゾーン	体験学習3 森林浴 +植物観察+記念 写真	全ゾーン 50分	Wゾーン 9. コウヤボウキ 10. アセビ 11. アベマキ
11:30	体験学習3 森林浴 +植物観察+記念 写真	G~Wゾーン 40分	体験学習3 森林浴 +植物観察+記念 写真	R~Yゾーン 30分	体験学習3 森林浴 +植物観察+記念 写真	全ゾーン 50分	12. タカノツメ 13. 梅
11:40	体験学習1 菅野(堆肥微 生物観察)	20分 Wゾーン	体験学習1 菅野(堆肥微 生物観察)	20分 Wゾーン	体験学習3 森林浴 +植物観察+記念 写真	全ゾーン 50分	
12:00	Wゾーン ~ 学校へ 担任先生引 率	20分	Yゾーン ~ 学校へ 担任先生引 率	20分	Yゾーン ~ 学校へ 担任先生引 率	20分	
12:20	生徒給食タイム 50分 スタッフは昼食タイム40分。 午後の部「植物について」の準備 六甲山の自然を学ぼう会 60分						
13:30	体験学習5 ①土壌生物の役割の説明 ②植物の子孫繁栄と成長戦略について。 I 森で種を取って観察 II 種・模型づくり2種類 by窪田森林インストラクター 60分						
14:30	本日の終わりの会 10分						
備考	①里山和楽会3名・写真班4名・インストラクター1名、8時40分学校で「はじめの会」に参加させていただきます。 ②はじめの会終了後、スタッフ一同で「かがやきの森」Yゾーン入口とWゾーン入口にご案内します。 ③午前の部 Yゾーン1組「里山林探索」、Wゾーン2組「堆肥庫」3組「散策」終了、先生各組学校へ引率して頂 きます。 ※午前授業では「終わりの会」なし、スタッフは昼食へ、生徒は給食に入ります。 ④午後の部「植物の種の戦略・土壌生物役割」の講義に教室を準備。						
道具	環境学習 現地(かがやきの森 東地区)使用道具 内訳 準備手配 土壌=発泡の白箱 16個、手袋(生徒) 振るい網 大型2個 管理作業= 手のこぎり&ハサミ :1クラス=SETを8組準備=1班2本使用)手袋(学校) 手のこぎりは環境未来館から 20SET 借りる予定(連絡済)						